

一次の 〳〵 の言葉を読んで、俳句だと思つものには を、俳句ではないと思つものには × を、よくわからないものには をつけ、それぞれそのわけを書いてみよう。

		×	上のよつな記号で答えたわけ
てふてふが一匹韃靼海峡を渡って行った			
だめなのは見えたつもりと見たつもり			
ひまあれば母はこたつにもどりくる			
くろがねの秋の風鈴鳴りにけり			
山又山 山桜又山桜			
戦争が廊下の奥に立つてゐた			
渚白 <small>なみ</small> い足出 <small>あし</small> し			

二 今日けふの学習を通して、俳句についてわかったこと・疑問に思ったことを簡条書きにメモしておこう。

「わかったこと」

・  
・  
・  
・

「疑問に思ったこと」

・  
・  
・  
・